|  |
| --- |
| 申　　立　　書  年 月 日  (宛先） 白井市長  所有者 住 所  氏 名 ■  　　このたび、私が建築し、又は取得した次の家屋は、現在のところ未入居の状態に  　　　ありますが、自己の居住の用に供するものに相違ありません。  １，家屋の表示  所在地  家屋番号  ２，入居日 年 月 日  ３，現在の居宅の処分方法 （該当する記号に○を付けてください。）  ア　所有物件を売却する。〔売買契約書、売買仲介契約書の写し〕  イ　所有物件を賃貸する。〔賃貸契約書、賃貸仲介契約書の写し〕   1. 借家、社宅、寄宿舎、寮等である。   〔現在の賃貸契約書、使用許可書、家主の諸証明等の写し〕   1. 親族等が居住する。　〔親族等の申立て書等〕 2. その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）   ４，入居が登記の後になる理由　（該当する記号に○を付けてください。）   1. 資金調達上抵当権の設定を急ぐため。 2. その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）   　　　　なお、証明書交付後、この申立に虚偽のあることが判明した場合には,証明を  　　　取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。 |